

教育研究データ			
1. 氏名	牧 亮太		
2. 生年月	1981年7月		
3. 取得学位	博士（心理学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2018年4月	① ICT ツールを活用し、随時、授業に関する質問を受け付けている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2022年10月	① 広島県教育委員会乳幼児教育支援センターが開催した『令和4年度 乳幼児の育ちや学びを考える研修会～0・1・2歳児を中心に～』にて講演「乳児の育ちや学びを見る目を豊かに：乳児の主体性と保育者の援助」を行う。	
	2024年1月	② 令和5年度熊野町「第4回幼保小中高連携教育推進協議会」にて講演「10年後、20年後の大人に私たちが今できることは？」を行う。	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
①教師教育講座第3巻 子どもの発達と教育	共著	2014年4月	協同出版
②『保育原理』	共著	2019年3月	溪水社
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載紙および巻/号, 頁
①幼児のコミュニケーションの様式としてのからかい：観察・エピソード分析による多角的検討	単著	2009年12月	『乳幼児教育学研究』第18巻, 31-40
②笑いをを用いた保育に関する研究：手段として用いる笑いの有用性の検討	共著	2011年1月	『幼年教育研究年報（広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設）』第32巻, 133-139
③ひきこもり親和性の高い大学生における心理的特徴の検討：友人関係、不快情動回避傾向、早期完了特徴との関連について	共著	2011年3月	『広島大学心理学研究』第10巻, 71-80
④幼児の遊びにおけるからかいの機能	共著	2011年12月	『保育学研究』第49巻, 146-156
⑤小学生の学習観と学習動機の関係	共著	2016年3月	『広島文教女子大学心理学研究』第2巻, 81-90
(3) 研究・作品発表		発表の年月	発表学会等
①「遊び心」を育てる保育者養成の可能性		2018年11月	心理科学研究会秋の全国集会

②継続的なカンファレンスの成果と 課題(1):2年間で生じた変化の分 析	2023年5月	日本保育学会第76回大会
(4) 所属学会		
①日本教育心理学会		
②日本発達心理学会		
③日本保育学会		
④日本乳幼児教育		
⑤心理科学研究会		